

製品概要

製品形式 : 端板仕上色	回路方式	定格周波数	定格電圧	適合ランプ	使用場所 : 屋内の一般的な場所 防水性能 : 防湿形 使用温度範囲 : 5℃~35℃
FTS1151 : トラフ形 FRS1151 : 笠付形	GL15 GL16	50Hz 60Hz	100V	GL15 (殺菌ランプ)	

器具の配線工事は必ず工事店、電器店（有資格者）などに依頼してください。一般の人の配線工事は法律的に禁止されています。

施工者様への安全上のご注意

・お読みになったあとはこの「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。

警告

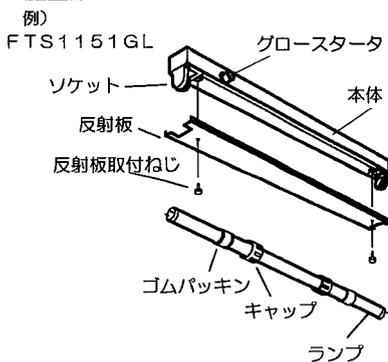
- 器具を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- 取付けは、取付工事方法に従い確実にこなしてください。
不確実な取付けをしますと火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- アース工事（D種接地工事）は、電気設備技術基準に従い確実にこなしてください。
アースが不完全な場合、感電・漏電のおそれがあります。
- 点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。強力な紫外線（殺菌線）により目の痛みや視力障害の原因となります。
- 紫外線を皮膚に直接又は間接的にあてないでください。皮膚の炎症を起こす原因となります。
- 常時人のいる場所や紫外線が直接人に当たる場所では使用しないでください。目の痛みや視力障害・皮膚の炎症の原因となります。
- アクリル等の樹脂製品を使用した照明器具や設備等の近くに設置する場合は、紫外線が当たらないようしてください。
紫外線が当たると樹脂の劣化や破壊の原因となります。布地や壁紙なども、退色・劣化の原因となります。

注意

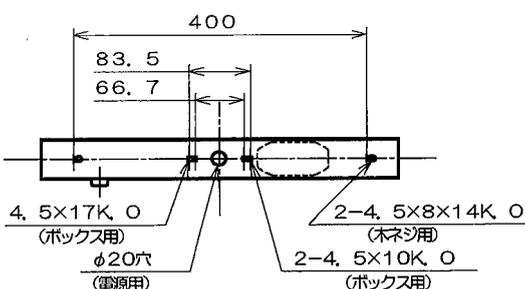
- 使用地域の周波数（50Hz又は60Hz）以外のもを使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 腐食性ガスが発生する場所や充満する場所、塩害が想定される場所やプール等塩素ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となることがあります。
- 振動や衝撃のある場所、腐食性雰囲気のある場所では使用しないでください。
火災・感電・落下によるけがの原因となることがあります。
- 電源電圧が器具の定格電圧と一致していることを確認して取付けてください。誤った電源電圧で使用すると、器具の故障により火災・感電の原因となることがあります。又、電圧が低い場合はランプが点灯しないことがあります。
- 周囲温度は5℃~35℃の範囲でご使用ください。温度が高いところで使用すると火災・感電の原因となることがあります。又、温度が低い場合はランプが点灯しないことがあります。
- この器具は防湿形器具です。屋外や水のかかる場所での取付けはお止めください。
防水性能が保てず絶縁不良による火災・感電の原因となることがあります。

器具の部品の名称・取付工事方法

器具の各部の名称 (第1図)



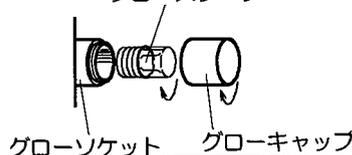
取付穴・電源穴位置 (第2図)



器具取付方法

- ①器具取付面は器具重量に十分耐える強度を確保してください。
また、取付位置が人や設備などに悪影響がないことをご確認ください。
●不備がありますと、器具落下の原因となります。
- ②電源線・アース線を本体に引込みながら、本体を木ねじなどで確実に取付けてください。(第2図)
- ③電源線は、十分な防湿・絶縁性能が保てるよう口出線と結線してください。
アースはアース端子を利用してD種接地工事を行ってください。
- ④ソケットを確実に本体に差込み、反射板を反射板取付ねじで確実に固定してください。
- ⑤ランプにキャップとパッキンを通し、一方のランプピンをソケット受口に差込み押しながら、もう一方のランプピンをソケットの受口に差込んでください。
●無理にランプを入れますと、ランプやソケットの破損の原因となります。
- ⑥ランプに通してあったパッキンとキャップをソケット側に寄せ、キャップをソケットに確実にねじ込んでください。(第1図)
●不備がありますと防湿性能が保てず不点・火災・故障の原因となります。
●出荷時グロースタータはセットされておりますが、ご使用前にキャップの緩みなどをご確認ください。(第3図)

グロースタータの取付方 (第3図)

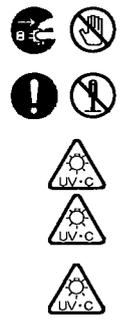


お客様への安全上のご注意

- ・ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず保管してください。
- 又、ランプ交換や器具清掃時などにも安全のために再度内容をご確認ください。

警告

- ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切って消灯してください。感電や視力障害のおそれがあります。
 - ・消灯直後にランプを素手で触れると、やけどのおそれがあります。
- 万一、点灯に異常があった場合や異臭がした場合は、すぐに電源を切ってください。このような状態で使用すると火災感電の恐れがあります。異常状態がおさまったことを確認してから、施工者又は最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- 器具を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- 点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。強力な紫外線（殺菌線）により目の痛みや視力障害の原因となります。
- 紫外線を皮膚に直接又は間接的にあてないでください。皮膚の炎症を起こす原因となります。
- 常時人のいる場所や紫外線が直接人に当たる場所では使用しないでください。目の痛みや視力障害・皮膚の炎症の原因となります。
- アクリル等の樹脂製品を使用した照明器具や設備等の近くに設置する場合は、紫外線が当たらないようしてください。紫外線が当たると樹脂の劣化や破壊の原因となります。布地や壁紙なども、退色・劣化の原因となります。



注意

- 器具は定期的（年1回）に保守点検をおこない劣化の有無を確認してください。とくに3～5年以上経過したものは入念に点検して下さるようお願い致します。不具合がありましたら、そのまま使用しないで施工者に修理を依頼してください。
 - ・照明器具の平均的な寿命の目安は、使用条件・使用環境により異なりますが、約10年です。
- 植物のそばでは使用しないでください。紫外線により葉を枯らしたり育成障害の原因となります。
- ランプや反射板はこまめに清掃してください。汚れていると殺菌効果が著しく低下します。
- ランプは寿命時間を目安に定期的に交換してください。寿命を超えて点灯した場合、紫外線出力が弱くなるため、初期の殺菌効果が得られなくなります。（ランプ平均寿命：4000時間）



ランプの取付方法



- ① あらかじめランプにキャップ（ゴムパッキン付）をはめてから、片方ずつソケットにセットしてください。
 ※ランプピンを確実に接触片で固定させてください。
- ② ランプの両端のキャップを、ソケット側にいっぱいにするしてからキャップをねじ込んでください。両方のキャップを少しずつ均等に締め付けてください。
- ③ 最後にキャップが根元までスキマなく締め付けられていることを確認してください。

保守上のご注意

- ランプ交換および器具清掃時は、安全上の注意を再度ご確認ください。
 - ・器具の汚れは、柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから拭いてください。
 - ・ソケット等のプラスチック部は、ベンジン等の揮発性のもので拭かないでください。変色、変形の原因となります。
 - ・ランプの取外しは、ソケットキャップのねじを外し、ランプロ金ピンが外れる位置までランプを片側ソケットに寄せ、片側ずつ取り外してください。無理に外しますとソケットの破損や外れの原因となります。
 - ・ランプを清掃する際は、器具から外して柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから拭いてください。



保証期間

- この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・電池等の消耗品は除きます。
- 保証書が必要な場合は、最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

交換部品

・岩崎のランプをご使用ください。

蛍光ランプ	GL15
グローランプ	FG-1E

保守のための記録

施工者様へ
 安全で便利な保守のために、各欄に記入しお客様に渡してください。

お客様へ
 ランプなどの交換の際は、適切な部品をお求めください。尚、安全のため保守作業は出来るだけ施工者にご依頼ください。

施工記録表

工事名	年月日取付
施工者名	TEL
器具形式	(台)
電源	
ブレーカ番号	

商品についてのお問い合わせ

【お問い合わせの際は、器具本体に貼付けの銘板又は施工記録表の器具形式を確認のうえ、施工者もしくは最寄りの弊社営業所までご連絡ください。【注】電話番号は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。】

札幌営業所 011 (521) 3304	仙台営業所 022 (231) 9161	千葉営業所 043 (264) 6355	首都圏官公需営業所 03 (3451) 6111
東京営業所 03 (3769) 8800	横浜営業所 045 (475) 3800	名古屋営業所 052 (571) 5500	大阪営業所 06 (6372) 2522
広島営業所 082 (507) 0612	四国営業所 087 (861) 8309	福岡営業所 092 (413) 8701	沖縄営業所 098 (862) 2144